

船舶事故等調査報告書

平成25年6月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | |
|-------------|--|
| 事故等番号 | 2013横第26号 |
| 事故等種類 | 火災 |
| 発生日時 | 平成25年2月21日 13時50分ごろ |
| 発生場所 | 千葉港千葉第2区 千葉県市原市市原公共ふ頭A岸壁 市原市所在の千葉港五井防波堤灯台から真方位118° 1.7海里 付近 (概位 北緯35° 32.4′ 東経140° 05.8′) |
| 事故等調査の経過 | 平成25年2月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 |
| 事実情報 | |
| 船種船名、総トン数 | 貨物船 ^{アイトリップ} ITRIP（カンボジア王国籍）、1,457トン |
| 船舶番号、船舶所有者等 | 8805690（IMO番号）、HONG KONG ITRIP CO.LIMITED. |
| 乗組員等に関する情報 | 船長（中華人民共和国籍）、船長免状（中華人民共和国発給） |
| 死傷者等 | なし |
| 損傷 | 左舷側外板及び貨物倉内フレーム等が焼損 |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか7人が乗り組み、市原公共ふ頭A岸壁でスクラップ貨物の積み込み作業中、平成25年2月21日13時50分ごろ、貨物倉の左舷側船首寄りに積み込まれたスクラップ貨物から煙が立ち上がり、その直後に上がった炎を操舵室で荷役状況を確認していた船長が発見した。 船長は、直ちに機関長に消火員を配置するように命令し、機関長が、消火員2名と共に消火ホースを使用して消火活動を行い、また、連絡を受けた陸上消防員が、消火ホース及び泡消火剤を使用して消火活動を行った結果、20時00分ごろ本船は鎮火が確認された。 |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：海上 平穏 |
| その他の事項 | 積み込まれたスクラップ貨物は、中国に向けて輸出されるモーター類を使用した機器類を主とした混合スクラップ（Mixed Metal Scrap）であった。 スクラップ貨物は、岸壁までトラックで運搬されて岸壁上の油圧ショベルで本船貨物倉に積み込まれていた。 本船は、市原公共ふ頭A岸壁において、スクラップ貨物を1,000t積載する予定であり、本事故当時、約400t積み込んだ状況であった。 スクラップ貨物の発火源は、確認されなかった。 |

| | |
|--|--|
| <p>分析</p> <p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p> | <p>なし なし なし</p> <p>本船は、市原公共ふ頭A岸壁において、スクラップ貨物の積込み作業中、貨物倉に積み込まれたスクラップ貨物から出火したものと考えられる。</p> <p>本船は、スクラップ貨物を積み込んだ際、スクラップ貨物中の金属が摩擦等によって火花を発生したことから、何らかの可燃物に引火した可能性があると考えられるが、発火源を明らかにすることはできなかった。</p> |
| <p>原因</p> | <p>本事故は、本船が、市原公共ふ頭A岸壁において、スクラップ貨物の積込み作業中、スクラップ貨物中の金属が摩擦等によって火花を発生したため、何らかの可燃物に引火したことにより発生した可能性があると考えられる。</p> |